



信州の環境と知に根ざしたESDコンソーシアムの形成

信州ESD通信

No. **3**
2017.6.10

信州ESD
コンソーシアム
事務局

目次：総会/ユネスコ協議会/国際ユース環境会議/ESD小辞典/お知らせ など

8月27日に総会が開催されます

昨年の信州ESDコンソーシアムの活動を総括し、今年の活動方針を議論します。ご予約ください。

5月20日に長野県ユネスコ連絡協議会が開催されました

長野県には、長野ユネスコ協会、上田ユネスコ協会、松本ユネスコ協会、諏訪ユネスコ協会、木曾ユネスコ協会、飯田ユネスコ協会の6つのユネスコ協会があり、それらが合同して連絡協議会を構成し、県内の状況や連携など様々な意見交換を行っています。

今回の総会では、信州ESDコンソーシアムの意義や活動が紹介され、長野県内のESD活動の活性化に向けた意見交換が行われました。今後はそれぞれのユネスコ協会が信州ESDコンソーシアムに加入し、連携して活動に取り組む方向が確認されました。



8月6日北信越ユネスコスクール交流会が開催されます

金沢市で北陸ESDコンソーシアムの主催で、長野県と新潟県のユネスコスクールおよびESD関係者に呼びかけがあり、初めての北信越ユネスコスクール交流会が開催されます。信州ESDコンソーシアムからは、山ノ内町西小学校、中野西高校、長野西高校の先生方が参加し、より広域の交流、連携の輪が広がることが期待されます。

国際ユース環境会議が開催されます

6月30日～7月2日に第6回国際ユース環境会議が開催されます。本会議は、2012年からユース(中高大学生)を対象に毎年実施され、学校や学年の枠を超えて30名ほどの参加者が楽しく交流し、世界へ目を向ける場ともなっています。今回のテーマは「フードロス」、環境保全協会、直富、ミールケアさんなど信州ESDコンソーシアムの参加企業による講義もあります。ご参加、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

(国際ユース環境会議実行委員会)





2016年は国際地球理解年でした。手に負えない世界的な課題ととかく背を向けがちな地球温暖化などについても、人々の地球への理解を広げることで日々の行動が世界へと繋がっていることを強調しています。今後とも大事な視点であると思います。

国際地球理解年(IYGU)とは 人々の身近な行動がどう地球規模の影響をもつかについての理解を深め、気候変化、食糧安全保障、大規模人口移動に関する軌轢などの深刻な地球規模の問題に対するより良い改善策の追求に資することである。

IYGUが挑む課題 気候変化、生物多様性の喪失、エコシステムの喪失、異常気象の頻度と深刻さの増大、砂漠化や土壌劣化、乱獲や乱伐は、我々が直面する多くの環境上の課題のごく一部であり、地球システムの過程や人間行動における社会・文化的コンテキストの双方に対して、理解を強めていく必要がある。

グローバルな理解を育てることと国際的協働を推進することが必要である。社会と生態系に最良の結果



をもたらすために、国際的協同と国家の活動との連携が必要である。

グローバルとローカルとをつなぐことが重要であり、日々の行動はグローバルな気候変動にとって重要である、日々の意思決定はライフスタイルに依存する、グローバルな見方は地域におけるコンフリクトのリスクを減少させる。

グローバル問題は持続可能な解決を必要とする。持続可能な変化は下から現れるべきである。グローバルな課題は、迅速で、しかし周到な目標設定と、政治的行動を必要とする。

グローバルな理解が広く普及すれば、個々人の選択のグローバルな結果を深く心にとどめさせることになる。IYGUは下から始まる持続的な変化を望んでいる。

IYGUは国際山岳年(2002年)・国際淡水年(2003年)・国際惑星地球年(2008年)・国際生物多様性年(2010年)などの国際年の成果を生かし推進する。

(IYGUのホームページより)

コーディネーター通信

活動の現状をお知らせします

● 5月23日、信州型コミュニティスクールのアドバイザー連絡会があり、助言者として出席をした。ここでの資料中に【自然教育】ESD教育の推進という文言が出てきます。協働による学びについてコンソーシアムとリンクできる方向性のように感じました。

● 5月12日(金)に大牟田市教育委員会が中心となって進めている大牟田ESDコンソーシアムを視察してきました。教育長はじめ、教育委員会の担当の先生方から、大牟田市の取り組みについてお話をうかがうことができました。大牟田市は、平成23年度から市立の全小中特別支援学校全がユネスコスクールとなっています。各学校にユネスコスクールの担当教員が決められており、大牟田市長を本部長として市全体でESDを推進する仕組みづくりができていました。



ユネスコスクール支援センターの設置



ユネスコスクールの日を制定

今後の大牟田市でのユネスコスクール関係の事業としては、8月23日(水)にユネスコスクール・ESD研修会、1月13日(土)にユネスコスクール子どもサミットが開催されます。また、今年度のユネスコスクール全国大会も大牟田市で開催されることが決まりました。全て他県からの参加が可能なイベントです。遠方ではありますが長野からも参加できるといい情報交流ができそうです。

なお、8月27日(日)に開催される信州ESDコンソーシアムの総会には、大牟田市教育委員会の安田教育長にお越しいただけることになりました。午前中に大牟田市の取り組みについてご講演いただきます。ぜひお越し下さい。(安達)

